

Ⅱ 学校教育

1. 市立学校の概要

1 - 1 市立小中学校一覧

	学 校 名	所 在 地	電 話	校 長	通常の学級		特別支援学級		教員数
					学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	
小 学 校	第一小学校	吉祥寺本町 4-17-16	22-1421	福島 健明	20	614			30
	第二小学校	境 4-2-15	51-4478	松原 修	18	494			25
	第三小学校	吉祥寺南町 2-35-9	43-2322	新井 保志	14	432	4	26	29
	第四小学校	吉祥寺北町 2-4-5	22-1423	小泉 裕樹	10	286			25
	第五小学校	関前 2-10-20	51-2196	鈴木健太郎	18	520			28
	大野田小学校	吉祥寺北町 4-11-37	51-0511	杉浦 敬	23	722	4	20	40
	境南小学校	境南町 2-27-27	32-3401	小澤 香子	23	674	7	44	45
	本宿小学校	吉祥寺東町 4-1-9	22-4723	越前 信	12	351			18
	千川小学校	八幡町 3-5-25	51-3695	鈴木 恒雄	12	353			26
	井之頭小学校	吉祥寺本町 3-27-19	51-7188	濱辺理佐子	19	606			37
	関前南小学校	関前 3-37-26	53-7655	曾我 泉	14	430			22
	桜野小学校	桜堤 1-8-19	53-5125	谷川 拓也	26	768	4	通級	53
小 計					209	6,250	19	90	378
中 学 校	第一中学校	中町 3-9-5	51-8041	中嶋建一郎	11	360	1	通級	25
	第二中学校	桜堤 1-7-31	52-2148	佐藤 敏数	13	420			30
	第三中学校	吉祥寺東町 1-23-8	22-1426	竹山 正弘	9	312			22
	第四中学校	吉祥寺北町 5-11-41	51-7675	喜連 寛武	13	438	4	25	31
	第五中学校	関前 2-10-20	52-0421	久山 洋介	12	274	2	13	31
	第六中学校	境 3-20-10	53-6311	佐々木 仁	7	224	1	0	20
	小 計				65	2,028	8	38	159
合 計					274	8,278	27	128	537

※数値は学校基本調査（令和8年5月1日現在）による。

※通級の児童・生徒数については、通常の学級の児童・生徒数に含む。

※第五小学校は、現校舎の解体・改築のため、令和7年3月末から
令和10年3月末ごろまで第五中学校の敷地内の仮校舎に移転。

※井之頭小学校は、現校舎の解体・改築のため、令和8年4月から
令和11年春ごろまで第一中学校の敷地内の仮設校舎に移転。



各校の詳細については、武蔵野市立小中学校ポータルサイトへ→

<https://www.musashino-city.ed>

1 - 2 児童・生徒数、学級数

① 児童・生徒数

各年度5月1日現在（単位:人）

学校名 \ 年度		4	5	6	7	8
小 学 校	第一小学校	540	584	608	621	614
	第二小学校	460	480	464	471	494
	第三小学校	451 (15)	464 (18)	466 (21)	453 (26)	432 (26)
	第四小学校	369	373	340	306	286
	第五小学校	493	491	515	523	520
	大野田小学校	802 (23)	799 (20)	751 (19)	762 (22)	722 (20)
	境南小学校	594 (22)	615 (27)	658 (27)	671 (33)	674 (44)
	本宿小学校	404	390	378	381	351
	千川小学校	327	321	346	353	353
	井之頭小学校	614	617	599	619	606
	関前南小学校	391	426	422	423	430
	桜野小学校	931	901	865	818	768
小 計		6, 376 (60)	6, 461 (65)	6, 412 (67)	6, 401 (81)	6, 250 (90)
中 学 校	第一中学校	341	344	330	348	360
	第二中学校	401	390	396	413	420
	第三中学校	309	291	301	304	312
	第四中学校	468 (29)	462 (30)	471 (31)	442 (21)	438 (25)
	第五中学校	225	233	254	261 (8)	274 (13)
	第六中学校	245 (1)	241 (0)	234 (0)	238 (0)	224 (0)
小 計		1, 989 (30)	1, 961 (30)	1, 986 (31)	2, 006 (29)	2, 028 (38)
合 計		8, 365 (90)	8, 422 (95)	8, 398 (98)	8, 407 (110)	8, 278 (128)

- ・（ ）内の数は特別支援学級の児童・生徒数で外数
- ・令和2年度に千川小学校に特別支援教室拠点校を開設
- ・令和2年度に第二中学校の情緒障害等通級指導学級は特別支援教室に移行

②学級数

各年度5月1日現在

学校名 \ 年度		4	5	6	7	8
小 学 校	第一小学校	17	19	20	20	20
	第二小学校	14	15	16	17	18
	第三小学校	14(2)	15(3)	16(3)	15(4)	14(4)
	第四小学校	12	12	12	12	10
	第五小学校	17	16	18	18	18
	大野田小学校	25(4)	25(4)	24(3)	24(4)	23(4)
	境南小学校	20(4)	19(5)	21(5)	23(6)	23(7)
	本宿小学校	13	13	13	13	12
	千川小学校	11	11	12	12	12
	井之頭小学校	21	20	20	20	19
	関前南小学校	13	14	15	15	14
	桜野小学校	27(4)	27(4)	27(4)	27(4)	26(4)
	小 計	204(14)	206(16)	214(15)	216(18)	209(19)
中 学 校	第一中学校	9(1)	10(1)	10(1)	11(1)	11(1)
	第二中学校	12	12	12	12	13
	第三中学校	9	9	9	9	9
	第四中学校	12(5)	12(5)	13(5)	12(4)	13(4)
	第五中学校	6	7	8	9(1)	12(2)
	第六中学校	8(1)	7(1)	7(1)	7(1)	7(1)
小 計		56(7)	57(7)	59(7)	60(7)	65(8)
合 計		260(21)	263(23)	273(22)	276(25)	274(27)

・()内の数は特別支援学級の学級数で外数

③令和8年度 児童・生徒数及び学級数

【通常の学級・特別支援学級（固定学級）】

学年 学校名	1			2			3			4			5			6			小計			特別支援学級 (固定学級)			合計			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
第一小学校	47	41	88	56	41	97	56	47	103	65	57	122	53	56	109	54	41	95	331	283	614				331	283	614	
学級数	3			3			3			4			4			3			20						20			
第二小学校	44	39	83	44	32	76	36	42	78	43	37	80	47	42	89	40	48	88	254	240	494				254	240	494	
学級数	3			3			3			3			3			3			18						18			
第三小学校	30	30	60	33	30	63	42	24	66	32	54	86	33	31	64	46	47	93	216	216	432	18	8	26	234	224	458	
学級数	2			2			2			3			2			3			14			4			18			
第四小学校	18	14	32	18	17	35	27	14	41	31	20	51	36	25	61	34	32	66	164	122	286				164	122	286	
学級数	1			1			2			2			2			2			10						10			
第五小学校	37	38	75	47	41	88	47	39	86	58	34	92	35	44	79	44	56	100	268	252	520				268	252	520	
学級数	3			3			3			3			3			3			18						18			
大野田小学校	41	48	89	77	57	134	52	50	102	51	63	114	79	69	148	70	65	135	370	352	722	13	7	20	383	359	742	
学級数	3			4			3			4			5			4			23			4			27			
境南小学校	63	45	108	55	63	118	64	48	112	55	62	117	54	62	116	61	42	103	352	322	674	32	12	44	384	334	718	
学級数	4			4			4			4			4			3			23			7			30			
本宿小学校	24	19	43	30	28	58	30	32	62	34	20	54	28	42	70	32	32	64	178	173	351				178	173	351	
学級数	2			2			2			2			2			2			12						12			
千川小学校	23	29	52	39	26	65	37	23	60	27	22	49	32	35	67	36	24	60	194	159	353				194	159	353	
学級数	2			2			2			2			2			2			12						12			
井之頭小学校	52	47	99	43	48	91	55	45	100	51	43	94	64	59	123	46	53	99	311	295	606				311	295	606	
学級数	3			3			3			3			4			3			19						19			
関前南小学校	35	29	64	42	24	66	37	33	70	47	37	84	41	42	83	40	23	63	242	188	430				242	188	430	
学級数	2			2			2			3			3			2			14						14			
桜野小学校	65	48	113	51	59	110	57	62	119	77	61	138	87	58	145	76	67	143	413	355	768				413	355	768	
学級数	4			4			4			4			5			5			26						26			
小学校計	479	427	906	535	466	1001	540	459	999	571	510	1081	589	565	1154	579	530	1109	3293	2957	6250	63	27	90	3356	2984	6340	
学級数	32			33			33			37			39			35			209			15			224			
第一中学校	70	62	132	73	53	126	59	43	102										202	158	360				202	158	360	
学級数	4			4			3												11						11			
第二中学校	71	70	141	76	66	142	81	56	137										228	192	420				228	192	420	
学級数	5			4			4												13						13			
第三中学校	43	56	99	64	41	105	62	46	108										169	143	312				169	143	312	
学級数	3			3			3												9						9			
第四中学校	73	73	146	70	61	131	79	82	161										222	216	438	18	7	25	240	223	463	
学級数	5			4			4												13			4			17			
第五中学校	49	42	91	57	34	91	45	47	92										151	123	274	10	3	13	161	126	287	
学級数	4			4			4												12			2			14			
第六中学校	31	36	67	50	42	92	36	29	65										117	107	224	0	0	0	117	107	224	
学級数	2			3			2												7			1			8			
中学校計	337	339	676	390	297	687	362	303	665										1089	939	2028	28	10	38	1117	949	2066	
学級数	23			22			20												65			7			72			
総計																			4382	3896	8278	91	37	128	4473	3933	8406	
学級数																			274				22			296		

*第五中学校は、チャレンジクラスを含む（1年生：1学級7人、2年生：1学級2人、3年生：1学級2人）。

【特別支援学級（通級指導学級）・特別支援教室】

種別	難聴 通級指導学級			言語障害 通級指導学級			特別支援教室			難聴 通級指導学級			特別支援教室		
設置校	桜野小学校			桜野小学校			全小学校			第一中学校			全中学校		
児童・生徒数	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
	4	3	7	33	21	54	307	55	362	4	1	5	59	16	75
学級数	1			3						1					

*通級指導学級・特別支援教室の児童・生徒は、通常の学級に学籍がある。

1 - 3 教員配置定数の推移

各年度 5 月 1 日現在 (単位:人)

学 校 名 \ 年 度		29	30	元	2	3	4	5	6	7	8
小 学 校	第一小学校	19	20	20	20	22	24	26	27	27	27
	第二小学校	19	19	20	19	19	20	21	22	24	25
	第三小学校	21	23	22	22	23	23	25	26	26	25
	第四小学校	24	28	30	24	25	24	23	25	25	24
	第五小学校	20	19	20	21	22	24	22	25	25	25
	大野田小学校	36	38	39	39	41	41	40	38	39	38
	境南小学校	29	29	30	30	31	32	32	35	40	41
	本宿小学校	18	18	19	19	19	19	19	19	19	18
	千川小学校	18	18	18	23	24	24	24	24	25	26
	井之頭小学校	25	26	29	31	31	34	33	34	35	34
	関前南小学校	17	17	18	18	19	19	20	21	22	21
	桜野小学校	43	48	49	48	51	50	49	50	50	50
小 計		289	303	314	314	327	334	334	346	357	354
中 学 校	第一中学校	20	20	21	22	22	21	22	22	23	24
	第二中学校	25	25	26	27	28	28	28	29	31	28
	第三中学校	19	19	19	19	19	19	19	20	19	22
	第四中学校	28	28	29	31	32	32	32	33	29	30
	第五中学校	17	17	17	16	15	16	17	18	21	27
	第六中学校	17	16	16	18	18	19	19	18	19	18
小 計		126	125	128	133	134	135	137	140	142	149
合 計		415	428	442	447	461	469	471	486	499	503

- ・産休・育業代替教員、充て指導主事、休職者、教員研究生、日本人学校派遣教員、非常勤教員等は除く。
- ・各種加配措置（指導方法工夫改善、不登校対応（中学校）、英語専科教員（小学校）、教科担任制（小学校）、チャレンジクラス（中学校）等）を含む。
- ・この他「学習指導講師（市講師）」の数は以下のとおり。

令和 8 年 5 月 1 日現在 (単位:人)

第一小	第二小	第三小	第四小	第五小	大野田小	境南小	本宿小	千川小
8	8	6	3	5	10	7	5	2
井之頭小	関前南小	桜野小	第一中	第二中	第三中	第四中	第五中	第六中
5	7	9	2	3	2	1	2	1

1 - 4 学区区域

昭和22年11月の市制施行時における公立小中学校の数は、小学校が5校、中学校は1校であったがその後の学齢人口の増加に伴う学校新設ごとに学区区域の調整を行い、平成8年4月に学校の新設としては最後である桜野小学校の開校による学区区域変更を行いました。その後、大野田小地域及び桜野小地域の学齢人口が増加したことに伴い、令和2年4月に区域間の調整による学区区域の変更を行い、現在の学区区域に至ります。

なお、学区区域の指定は、学校教育法施行令第5条第2項の規定に基づき、武蔵野市立学校学区に関する規則を制定して行っています。

武蔵野市立学校学区区域表

令和2年4月1日から適用

学校名	町名・丁目	番・(号)
第一小学校	吉祥寺本町	1 1～11
		2 1～20 24～34
		4 全域
	中町	3 全域
第二小学校	関前	5 全域
		1 全域
		2 1～22
		3 全域
第三小学校	境	4 16を除く全域
		1 全域
		2 1～22
		3 全域
第四小学校	吉祥寺南町	1～5 全域
		1 1～6
		2 1～21
		1 全域
第五小学校	吉祥寺東町	2 全域
		1 1～4
		10 (1～12・47～79)
		11～14
第六小学校	吉祥寺北町	15 (1～3・20～34)
		1 1～3 全域
		3 2～5
		5～9
第七小学校	吉祥寺北町	3 10 (13～46)
		15 (4～19) 16・17
		4 全域
		5 全域
第八小学校	緑町	1 1～3
		2 1～3
		3 全域
		1～5 全域
第九小学校	境南町	1 1～5 全域
		1 7～25
		2 22～45
		3 全域
第十小学校	吉祥寺本町	4 全域
		1 12～38
		1 4～8
		2 4～6
第十一小学校	八幡町	1～4 全域
		1～2 全域
		2 21～23 35
		3 全域
第十二小学校	御殿山	1～2 全域
		2 21～23 35
		3 全域
		1～2 全域
第十三小学校	関前	1 全域
		2 全域
		3 1 6～41
		4 全域
第十四小学校	境	2 23～27
		4 16
		5 全域
		1～3 全域

学校名	町名・丁目	番・(号)
第一中学校	御殿山	1～2 全域
		1 1～11
		2 全域
		3 全域
第二中学校	吉祥寺本町	4 全域
		1～3 全域
		2 23～27
		4 16
第三中学校	境	5 全域
		3～5 全域
		1～3 全域
		2 23～27
第四中学校	境南町	3～5 全域
		1～3 全域
		1 12～38
		1 1～14
第五中学校	桜堤	2 1～6
		1 15～31
		2 7～21
		3 全域
第六中学校	吉祥寺北町	4 全域
		5 全域
		1～3 全域
		1～4 全域
第七中学校	緑町	1～3 全域
		1～4 全域
		1～3 全域
		1～4 全域
第八中学校	八幡町	1～3 全域
		1～4 全域
		1～3 全域
		1～4 全域
第九中学校	西久保	1～3 全域
		関前 1～4 全域
		関前 5 全域
		1 全域
第十中学校	境	2 1～22
		3 全域
		4 16を除く全域
		1～2 全域

1 - 5 学校施設概要一覧

令和8年6月1日現在

学校名	敷地面積 (㎡)	校 舎		体 育 館		プ ー ル		備 考
		建築年月	延床面積 (㎡)	建築年月	延床面積 (㎡)	築造年度	規模 (㎡)	
第一小学校	10,591.04	昭和44. 3	6,104.74	昭和44.10	702	昭和35	25×10	
第二小学校	9,854.59	昭和43. 3	5,842.16	昭和43. 3	732	昭和43	25×10	
第三小学校	12,227.69 体育館棟敷地含む	昭和45. 3 昭和49. 2	7,110.92	昭和43. 3 昭和62. 7	1,503	昭和62	25×10	体育館2棟有り
第四小学校	13,045.00	昭和47. 5 昭和53.11	7,140.43	昭和44. 3	741	昭和36	25×10	
第五小学校	20,153.28	令和 4. 8 令和 7. 3	8,111.16	昭和39. 3	1,298			仮設校舎 増築棟
大野田小学校	15,051.77	平成17. 3 平成30. 2	14,022.81	昭和55. 3	1,261	平成17	25×11	
境南小学校	14,203.17	昭和47. 3 昭和51. 3	8,817.10	昭和51. 7	677	昭和51	25×10	借地分 56㎡
本宿小学校	11,518.23	昭和53. 9	7,819.92	昭和54. 3	795	昭和53	25×10	
千川小学校	10,427.37	平成 7. 3	10,108.72	平成 8.10	1,525	平成 7	25×10	自然体験園 観察小屋含む
井之頭小学校	15,481.45	令和 4. 8 昭和57.11	7,747.41 1,154.90	昭和57.11	2,091			仮設校舎 一中旧体育館3階学室
関前南小学校	14,778.44	昭和46. 5 令和 6. 2	5,253.84	昭和46. 5	771	昭和46	25×10	
桜野小学校	12,820.91	昭和52. 4 平成14. 3 平成22. 8 平成27. 3	10,834.96	平成14. 3	1,399	昭和42	25×10	
小学校計	160,152.94	—	100,069.07	—	13,495	—	—	
第一中学校	15,481.45	令和 7.10 昭和63.10	8,425.91	令和 7.10	1,142	昭和57	25×11	借地分 15,520㎡
第二中学校	15,098.07	昭和43. 2	9,340.52	昭和59.11	2,829	昭和33	25×13	
第三中学校	14,586.68	昭和47. 3 昭和58. 3	8,770.90	昭和58. 3	2,216	昭和57	25×11	
第四中学校	19,996.22	昭和51. 8 平成 3. 6	15,988.80	平成 4. 6	3,322	平成 4	25×11	借地分 5,225㎡
第五中学校	20,153.28	令和 7. 1	9,267.33	令和 7. 1	1,324	昭和59	25×11	
第六中学校	12,697.02	昭和46. 3 昭和56. 3	8,017.05	昭和47. 2	1,100	昭和55	25×10	借地分 56㎡
中学校計	98,012.72	—	59,810.51	—	11,933	—	—	
合 計	258,165.66	—	159,879.58	—	25,428	—	—	

※ 校舎の延床面積は、体育館の延床面積を含む。

※ 第五小学校・井之頭小学校の校舎は、仮設校舎供用開始後の数値による。

※ 改築期間中、第五小学校は第五中学校プール及び関前南小学校プールを使用。

井之頭小学校は大野田小学校プールを使用。

2. 学校教育指導

2 - 1 教育研究活動

① 指導課主催 各種委員会・連絡会・運営委員会等一覧

(令和7年度)

名 称	構 成	内 容
1 担当者会		
教務主任会	- 各小中学校の教務主任 - 校長会・副校長会の代表	- 教育課程や教務事務等に関する研修を深め、各校の実践に生かす。 - 各校の教務に関する情報交換を行うとともに市教委との連絡機関とする。
生活指導主任会	- 各小中学校の生活指導主任 - 校長会・副校長会の代表	- 各校の生活指導上の情報交換や協議を行い、具体的な課題や事例に基づき相互の研修を深める。 - 市教委や関係諸機関との連携を図り、児童・生徒の健全育成に資する。
進路指導主任会	- 各中学校の進路指導主任 - 校長会の代表	- 成績一覧表調査に係る事務連絡等を中心に評価評定の研修を行う。 - 進路指導やキャリア教育について情報交換を行う。
2 委員会		
人権教育推進委員会	- 各小中学校の推進委員 - 校長会の代表	- 人権教育の視点を踏まえた講演会やフィールドワーク等を行い、人権教育の理解を深める。 - 人権教育に係る施策の周知の場とする。
武蔵野市民科カリキュラム推進委員会	- 各小中学校の推進委員 - 校長会・副校長会の代表	小学校及び中学校において実施する武蔵野市民科のカリキュラムや実施方法等について検討する。
武蔵野市立学校部活動在り方検討委員会	- 小中学校の教員 - 校長会・副校長会の代表 - 文化生涯学習事業団 事務局長 - 体育協会 事務局長 - 生涯学習スポーツ課長 - スポーツ推進担当課長 - 指導課 指導課長他2名	- 部活動の意義等についての協議 - 地域移行・地域連携に係る武蔵野市の方向性についての協議 - 拠点校方式による合同部活動に係る検討
武蔵野スタートカリキュラム推進委員会	- 各小中学校の推進委員 - 校長会の代表	- 武蔵野スタートカリキュラムの取組の情報交換及び実践 - 東京都主催の報告会への参加
3 連絡会		
学校図書館担当者・学校司書連絡会	- 各小中学校の学校図書館司書 - 各小中学校の司書教諭等 - 校長会の代表 - 市立図書館の担当者	- 児童・生徒の学校図書館利用の支援や、学校図書館を利用した授業の補助等を行う各校の学校司書と担当教員による協議や情報交換を行う。 - 市立図書館との連携を図る。

ICT 活用推進リーダー連絡会	・各小中学校の教員 ・校長会の代表	・学習者用コンピュータの活用方法や授業実践等について、情報交換を行う。
4 運営委員会・実行委員会		
移動教室運営委員会	・各小学校の委員 ・校長会の代表	・日光移動教室に関する協議、連絡調整を行う。
演劇鑑賞教室運営委員会	・各小学校の委員 ・校長会の代表	・本市の児童にふさわしい優れた演劇を鑑賞させ、文化的体験を深めさせるための運営を行う。

② 指導課主催 教職員等研修一覧

(令和7年度)

回数：半日を1回

研 修 会 名	概 要	回数	備 考
1 職層研修			
校長研修会	・本市が進める重点的な取組や教育課題への対応に関する研修を行う。	1	
副校長研修会		1	
新補・転補校長・副校長研修会	・本市に新しく着任した校長・副校長を対象に、本市が進める取組等に関する研修を行う。	1	
主幹教諭・指導教諭・主任教諭任用時研修	・国・都主催研究発表会等に参加し、主幹教諭・主任教諭としての見識を高める。	1	
2 年次研修			
若手教員育成研修（1年次） 〔初任者等研修〕	・校外における研修 11回、課題別研修 3日 ・校内における研修（180時間以上）		法定研修
若手教員育成研修（2年次）	・校外における研修 3回 ①集合研修 ②市夏季研修等への参加 ③都研究員・教師道場発表等への参加 ・校内における研修（30時間以上）		
若手教員育成研修（3年次）	・校外における研修 2回 ①集合研修 ②市夏季研修等への参加 ・校内における研修（30時間以上）		
中堅教諭等資質向上研修Ⅰ	・校外における研修（14～16回） ・校内における研修（教諭90回、主任教諭54回） ※研修の段階によって単位数が異なる。（半日を1回とする）		法定研修
中堅教諭等資質向上研修Ⅱ	・校外における研修（2回）		法定研修
3 専門研修			
研究主任研修	①各小中学校の研究主任対象の市主催研修	1	
学校マネジメント講座	・学校運営の中核を担う教員、将来学校経営を担うことができる教員の学校マネジメント能力の向上を図る。	2	
安全な水泳指導のための講習会（都伝達講習）	・東京都での研修を伝達する講習会。安全指導や施設管理などの理解を深めるとともに、泳法に関する実技研修を行う。	1	

4 教育課題研修			
特別支援教育研修	・通常の学級における特別な支援が必要と思われる児童・生徒について、正しい理解に基づいた支援の在り方等を身に付ける。	1	希望者研修
通級指導学級・特別支援教室等専門性向上研修	・学校における特別支援教育の推進について	1	希望者研修
学習者用コンピュータ活用研修	・Classroom等の活用法についての講義及び実習	1	希望者研修
5 五市合同夏季専門研修			
五市合同夏季専門研修	・5講座（夏季休業中） （合理的配慮、ウェルビーイング、不登校、福祉、個別最適な学び） 武蔵野市、三鷹市、調布市、府中市、狛江市の合同開催		希望者研修
6 その他			
新補・外転入者対象研修	・武蔵野市の学校教育の特徴や個人情報の管理について理解を深める。	1	辞令伝達日に実施 （外転入者は、別途オンラインにて実施）

③ 指導課主催 教育アドバイザー訪問研修一覧

（令和7年度）

研修名	人数	概要	訪問回数
1 若手教員育成研修の実施支援			
訪問研修Ⅰ （1年目）	36	新規採用者研修（年間5回） ○教師として身につけるべき基礎的・基本的事項の育成 ・学習指導力（授業計画・学習材活用・実践指導） ・生活指導（児童・生徒指導）力の育成	180回
訪問研修Ⅱ （2年目）	23	訪問研修Ⅰ修了者（年間3回のうち2回） ○実践的な指導力の育成 ・学習指導力（授業計画・学習材活用・実践指導）の育成 ・生活指導・進路指導力の育成	47回
訪問研修Ⅲ （3年目）	8	訪問研修Ⅱ修了者（年間3回のうち2回） ○課題解決力の伸長 ・実践的な指導力（学習指導力、生活指導力）の伸長 ・外部との連携・折衝力、学校運営力・組織貢献力の育成	16回
2 教員の育成研修の実施			
特別研修等 （期限付き任用教員を含む）	3	学校長の要請に応じた訪問研修 ○教員の授業指導、生活指導支援	3回
臨時的任用教員（産休育休代替）の研修		学校長の要請・状況に応じた訪問研修 ○基礎的・基本的事項の確認と育成 ・学習指導力（授業計画・学習材活用・実践指導） ・生活指導（児童・生徒指導）力の育成	

④ 教育支援課主催 各種委員会・連絡会・運営委員会等一覧

(令和7年度)

名 称	構 成	内 容
1 委員会		
就学支援委員会	・校長会、副校長会の代表 ・特別支援学級の代表 ・特別支援教室の代表 ・学識経験者 ・臨床心理士 ・都立特別支援学校の代表	・児童・生徒一人一人に最もふさわしい就学先を判断するために、必要な調査及び就学相談を実施する。
通級判定委員会	・校長会、副校長会の代表 ・特別支援学級の代表 ・特別支援教室の代表 ・学識経験者 ・臨床心理士	・通常の学級に在籍し、かつ、聴覚障害、言語障害又は情緒障害等により特別な支援を必要とする児童・生徒に適切な教育を受ける機会を提供するため、通級指導の可否を判定する。
2 連絡会		
特別支援教育コーディネーター連絡会	・各小中学校の特別支援教育コーディネーター ・校長会の代表	・特別支援教育に関わる研修や情報交換を行い、校内の特別支援教育の円滑な推進を図る。
3 協議会・運営委員会		
特別支援学級設置校連絡協議会	・各特別支援学級設置校校長	・特別支援学級の相互の連携を深め、指導内容の充実を図るため、その組織及び運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。
知的障害学級運営委員会	・知的障害学級設置校校長、副校長、学級担任	・知的障害学級の相互の連携を深め、指導内容及び運営に関して充実を図る。
肢体不自由学級運営委員会	・肢体不自由学級設置校校長、副校長、学級担任	・肢体不自由学級の相互の連携を深め、指導内容及び運営に関して充実を図る。
難聴・言語障害学級運営委員会	・難聴・言語障害学級設置校校長、副校長、学級担任	・難聴・言語障害学級の相互の連携を深め、指導内容及び運営に関して充実を図る。
病弱学級運営委員会	・教育長 ・武蔵野赤十字病院長 ・病弱学級設置校校長、副校長、学級担任 ・医師、看護師、臨床心理士、保育士	・病弱学級と武蔵野赤十字病院との相互の連携を深め、学級運営に関して充実を図る。
特別支援教室運営委員会	・特別支援教室設置校校長、副校長、学級担任	・特別支援教室の相互の連携を深め、指導内容及び運営に関して充実を図る。

⑤ 教育支援課主催 教職員等研修一覧

(令和7年度)

回数：半日を1回

対 象 者	概 要	回 数
・特別支援教育専門員 ・交流共同学習支援員	・市の現状や取組について研修し、特別支援教育の充実を図る。	1

2 - 2 校内研究活動

(令和7年度)

学 校 名	研 究 主 題 等	対象教科・領域等
第一小学校	主体的に学ぶ児童の育成～国語「読むこと」の授業づくりを通して～	国語科
第二小学校	子どもたちが安心して学べる学校をめざして ～学校風土の「見える化」を通して～	各教科等
第三小学校	児童主体の対話的な学び～国語科の授業づくりを通して～	各教科等
第四小学校	児童の願いや思いを実現する学級活動～学びの主体者は子供～	特別活動 (学級活動)
第五小学校	「夢をかなえる」生活科・総合的な学習の時間を目標として ～武蔵野市民科としてののかかわりを見据えて～	生活科 総合的な学習の時間
大野田小学校	豊かな学びをデザインする児童の育成	各教科等
境南小学校	自分の思いをもって 高め合う子の育成	特別活動 生活科 総合的な学習の時間
本宿小学校	これからの時代を主体的に生きる「元気な子」の育成 ～心身共に健康で、前向きに生活する子を目指して～	各教科等
千川小学校	多様な他者と協働しよりよい未来の創り手となる児童の育成 ～自分の考えを伝え合う対話的な学級活動を通して～	特別活動 (学級活動)
井之頭小学校	自他の考えを認め合う児童の育成 ～人と人の対話を通して～	各教科等
関前南小学校	主体的に学ぶ児童の育成	各教科等
桜野小学校	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 ～「自己決定」できる「自立した学習者」の育成を目指して～	各教科等
第一中学校	「一中改革」～生徒一人ひとりを大切に育てる指導をめざして～	各教科等
第二中学校	各分掌にかかわるテーマのもと研修を行うことにより、 指導の適切化と業務の効率化を図る	校務分掌
第三中学校	主体的に取り組む態度の育成～指導と評価の一体化に向けた授業改善～	各教科等
第四中学校	一人1台端末を活用した働き方改革と授業改善の充実	各教科等
第五中学校	「学びに向かう力等に関する意識調査」結果を生かした授業改善について ～主体的に学習に取り組む態度の指導と評価の一体化～	各教科等
第六中学校	インターネットによる人権侵害を防ぐためには	各教科等

2 - 3 研究指定校等一覧

◇ 武蔵野市（令和7年度）

- ① 教育課題研究開発校（継続2校：第二小学校・桜野小学校）
（新規2校：第四中学校・第六中学校）

学 校 名	研究課題	研 究 主 題	年次
第二小学校	生徒指導の充実	子どもたちが安心して学べる学校を目指して ～学校風土の見える化を目指して～	2 - 2
桜野小学校	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 ～「自己決定」できる「自立した学習者」の育成を目指して～	2 - 2
第四中学校	デジタル等を活用した効果的・効率的な教育活動	「ICTを用いた授業設計力の向上」 ～毎授業一人1台端末の利用と校務改善を目指して～	2 - 1
第六中学校	人権教育	社会で起きていることを自分のこととしてとらえ、 自分も他者も大切にできる生徒の育成	2 - 1

- ② 教育研究奨励校（継続1校：第五中学校）

学 校 名	教科等	研 究 主 題	年次
第五中学校	授業改善	「学びに向かう力等に関する意識調査」結果を生かした 授業改善について ～主体的に学習に取り組む態度の指導と評価の一体化～	2 - 2

- ③ 「デジタルを活用したこれからの学び」モデル校 新規2校

学 校 名	内 容	年次
第三小学校 関前南小学校	子どもが学び方を身に付け、自己調整を図りながら主体的に学習に取り組む ことができるような授業スタイルの実現に向けた指導の工夫	1 - 1

◇ 東京都・国 等（令和7年度）

事 業 名	対 象 校
東京都授業改善推進拠点校	第五中学校
愛鳥モデル校	井之頭小学校
デジタルを活用したこれからの学び実践校	第三小学校 関前南小学校
外部コンサルタントを活用した業務改革支援事業	第四小学校 第四中学校
教育課程実践検証協力校	関前南小学校

2 - 4 教育推進室

平成27年4月、下記の5つの機能（相談・支援、研修、教育情報収集・発信、調査・研究、ネットワーク構築・コーディネート）を先行して行う教育推進室を開室しました。5つの機能の他に、「地域コーディネーター」の各小中学校への配置、教員の多忙化解消のための各種会計年度任用職員の配置など多くの取組を行っています。また、平成30年4月から教育アドバイザー事業を拡充し、学校経営に関する校長等への支援も行っています。

令和5年度からは、さらに「学校・家庭・地域の協働体制推進」機能が加わり、開かれた教育課程の実現に向けて取り組んでいます。

教育推進室 の機能	主 な 内 容
相 談 ・ 支 援	・教職員に対する相談・支援 ・教職員に対する研究や研修等の協議をもつ場の提供 ・学級崩壊やいじめ等への緊急対応支援 ・学校経営に関する校長等への支援 ・スクールロイヤーによる相談 ・外部スタッフの任用等の事務 ・プールロボットの貸し出し等
研 修	・若手教員育成研修の実施支援 ・臨時的任用教員（産体育休代替）教員研修の実施支援 ・職層研修の実施支援 ・重点事業や教育課題に関する委員会等の実施支援
教 育 情 報 収 集 ・ 発 信	・学校情報システム等を活用した情報発信 ・学校・家庭・地域の協働体制の推進に係る情報提供
学校・家庭・地域の 協働体制推進	・学校運営協議会機能を有する開かれた学校づくり協議会の支援、 会長会の開催 ・「地域と学校の協働通信」の発行
ネットワーク構築 コーディネート	・学校支援協力者リストの作成及び学校への紹介 ・地域コーディネーターの活用 ・地域の教育力による学校教育への支援 ・中学校職場体験受入事業所の調整 ・大学におけるインターンシップ受入れ・調整

2 - 5 武蔵野市立小中学校教育研究会

学習指導要領には、人生を主体的に切り拓くための学びを通して、より自立的に生きる力を育もうとする姿勢が示されており、教職員の自己啓発がより一層求められています。

武蔵野市における未来の学校教育のあり方として、市立小中学校の教職員が共に学ぶ場である本教育研究会は、校種を超えて相互理解を深め、小中学校の連携を一層強化することができる貴重な場でもあります。

① 目標

「自他の幸せと豊かな社会を実現する未来の創り手を育てよう」

② 活動方針

- ◎生きる力を支え、あらゆる学びの基盤となり、これからの時代に求められる資質・能力を育てよう。
- ◎子どもたちが自分の良さや可能性を認識し、自信を高め、意欲を育む教育を実践しよう。
- ◎多様な他者と協働しながら、よりよい社会を創っていくための多様性を生かす教育を実践しよう。
- ◎豊かな教育資源を活用し、学校・家庭・地域と協働した教育実践を推進しよう。

③ 事業計画

(令和7年度)

研 究 活 動	文 化 活 動	広 報 活 動
○専門部会（８回） 小学校（８回） 中学校（５回） ○管外視察（公募） ○研究実践奨励 （グループ及び個人） ○研究発表会 ２月	○講演会（９月） ○関連事業 ・連合音楽会（小中別） ・音楽鑑賞教室（小中別） ・演劇鑑賞教室（小中別） ・美術展（小中合同） ・書写展（小中合同） ・ジョイントコンサート ○文集「けやき」発行	○武教研「広報」９月発行 ○研究紀要 「令和７年度 武蔵野教育」 ３月発行

2 - 6 教科書及び副読本

① 小学校教科書（令和6年度～令和9年度使用）

教 科	教 科 書 名	発 行 者	教 科	教 科 書 名	発 行 者
国 語	国 語	光 村	生 活	せいかつ たんけんたい	光 村
書 写	書 写	光 村	音 楽	音楽のおくりもの	教 出
社 会	新 し い 社 会	東 書	図 工	図 画 工 作	日本文教
地 図	楽しく学ぶ小学生の 地 図 帳	帝 国	家 庭 保 健	わたしたちの家庭科 み ん な の 保 健	開 隆 堂 Gakken
算 数	新 し い 算 数	東 書	英 語	Here We Go!	光 村
理 科	た の し い 理 科	大 日 本	英 道 徳	道 徳	光 村

② 中学校教科書（令和7年度～令和10年度使用）

教 科	教 科 書 名	発 行 者	教 科	教 科 書 名	発 行 者
国 語	国 語	光 村	音 楽(一般)	中 学 生 の 音 楽	教 芸
書 写	中 学 書 写	光 村	音 楽(器楽)	中 学 生 の 器 楽	教 芸
社会(地理)	社会科 中学生の地理	東 書	美 術	美 術	光 村
社会(歴史)	新しい社会 歴史	東 書	保健体育	新しい保健体育	東 書
社会(公民)	新しい社会 公民	東 書	技術・家庭(技)	新しい技術・家庭 技 術 分 野	東 書
地 図	中学校社会科地図	帝 国	技術・家庭(家)	技術・家庭 家庭分野	開 隆 堂
数 学	新 し い 数 学	東 書	英 語	Here We Go! ENGLISH	光 村
理 科	新 し い 科 学	東 書	道 徳	中 学 道 徳	光 村

③ 副読本（令和7年度使用）

わたしたちの武蔵野市

小学校 3・4 年

社会科

武蔵野市の地図

小学校 3・4 年

社会科

わたしたちの東京都

小学校 4 年

社会科

東京都の地図

小学校 4 年

社会科

武蔵野市のいま・むかし

小学校1～6年

全教科

みんなの体育

小学校1～6年

体育

新しい体育実技

中学校 2~3 年

保健体育

中学体育实技

中学校 1 年

保健体育

2 - 7 特別支援教育

① 特別支援学級・特別支援教室

令和8年5月1日現在

	設 置 校	学級数	児童・生徒数	連 絡 先
1. 知的障害	第三小学校 ひまわり学級	4 学級	26 人	43-0571
	大野田小学校 むらさき学級	3 学級	17 人	51-0513
	境南小学校 けやき学級	6 学級	44 人	34-8371
	第四中学校 群咲学級	4 学級	25 人	51-7677
	第五中学校 槻の木学級	2 学級	13 人	52-0421
2. 難聴	桜野小学校 こだま学級（通級）	1 学級	7 人	54-8655
	第一中学校 エコールーム（通級）	1 学級	5 人	51-8041
3. 言語障害	桜野小学校 こだま学級（通級）	3 学級	54 人	54-8655
4. 肢体不自由	大野田小学校 いぶき学級	1 学級	3 人	51-0513
	第四中学校 いぶき学級	0 学級	0 人	51-7675
5. 病弱（院内）	境南小学校 いとすぎ学級	1 学級	0 人	32-6140
	第六中学校 いとすぎ学級	1 学級	0 人	32-6140
6. 情緒障害等 （特別支援教室拠点校）	第四小学校	特別支援 教室	86 人	22-1443
	千川小学校		89 人	51-3695
	井之頭小学校		98 人	51-7188
	桜野小学校		89 人	53-5651
	第二中学校		38 人	54-9103
	第三中学校		37 人	21-7522

※特別支援教室は学級編制をしない。

② 特別支援教育の推進

通常の学級に在籍する特別な配慮を要する児童・生徒及び、特別支援学級児童・生徒の指導の充実、学習環境の整備などを進めるとともに理解啓発を行います。

武蔵野市における特別支援教育の推進イメージ

小・中学校の取組

専門性の確保

- 専門家スタッフ**
発達障害を専門とする大学教授等が小・中学校を年間6回訪問。授業観察を行い、対象の子どもの行動の意味や指導上の工夫などを学校に助言します。
- 巡回相談心理士(特別支援教室)**
都が配置した資格取得者(臨床発達心理士、特別支援教育士、学校心理士、公認心理師)が年間40時間、専門的な指導・支援を学校が実施するための助言を行います。
- 派遣相談員**
教育支援センターの公認心理師・臨床心理士を全小・中学校に週1回派遣。学級担任やコーディネーターに助言を行うとともに、子どもたちや保護者からの相談に応じます。
- 都スクールカウンセラー**
不登校・いじめ問題の解消や防止のため、全小・中学校に週1回配置されています。
- スクールソーシャルワーカー**
8名配置。子どもたちの抱える問題の解決を図るため、学校、家庭、地域、関係機関の連携・調整を行います。

○校内委員会の運営

特別支援教育コーディネーターを中心に、専門家スタッフの助言や保護者の意見を取り入れながら、具体的な支援策を協議し、学校全体の協体制を組みます。

○特別支援教育コーディネーター

各学校で2名以上の教員を指名。関係機関との連絡調整、保護者の相談窓口、担任の先生への支援など特別支援教育の中心となって活動しています。

○教員の専門性の向上

発達障害のある子どもたちの特性の理解や指導・支援の方法などを研修し、理解を深めています。

○個別指導計画・学校生活支援シート(個別的教育支援計画)

対象となる子どもたちの教育的ニーズに応じた指導を行うため、学校と保護者が協力して計画・シートを作成します。

特別支援学級(固定)の運営

学習面や対人関係など個に応じた指導を毎日行います。知的障害(小3校・中2校)、肢体不自由(小・中各1校)、病弱(小・中各1校)の各学級を運営。個別指導や小集団指導に加えて通常学級との交流を進めています。

特別支援教育推進体制の構築

- 特別支援教育コーディネーター連絡会**
各学校で特別支援教育推進の中心となっている教員(特別支援教育コーディネーター)を対象として、研修や情報交換を行い、校内の特別支援教育の充実につなげます。

○特別支援学級設置校連絡協議会

- ・**運営委員会**
特別支援各学級の指導内容・方法について情報交換をするとともに、課題や改善について協議します。

一人一人の教育的ニーズに応じた支援

○通級指導学級・特別支援教室

通常は学籍のある学校(学級)で学習している子どもが、週1回程度、決められた日時に通い、個別指導や小集団指導を受ける学級です。
難聴(小・中各1校)、言語障害(小1校)情緒障害等(拠点校:小4校、中2校)を設置。

連携体制の構築

○都立特別支援学校との連携

センター的機能による巡回相談、助言、講師派遣を受けています。

○交流及び共同学習

特別支援学級と通常の学級との交流促進や副籍制度の充実に取り組んでいます。
交流共同学習支援員を令和2年度より小学校、令和3年度より中学校の特別支援学級(知的障害)設置校に配置。

○幼・保・小の連携

入学前の子どもたちの情報を学校へ引き継ぐ就学支援シートを活用するとともに、就学前後の相談体制の充実を図ります。

子ども・保護者のニーズ

2 - 8 教育相談機関（教育支援センター）

教育支援センターでは、教育相談員及びスクールソーシャルワーカーによる相談支援、チャレンジルーム及びむさしのクレスコーレでの不登校支援、家庭と子どもの支援員による校内別室等での児童・生徒への支援、帰国・外国人教育相談室での帰国・外国籍・国際結婚家庭への支援を行っています。

① 教育相談支援

- ア 支援対象 武蔵野市在住の幼児・児童・生徒および保護者
- イ 活動内容 教育相談員が来所相談、電話相談、必要に応じて医療相談、発達検査等の実施
- ウ 学校派遣相談 週1回派遣相談員として市立小・中学校で相談支援

② スクールソーシャルワーカー

- ア 支援対象 武蔵野市在住の児童・生徒および保護者
- イ 活動内容 相談支援、学校訪問、家庭訪問、同行支援、関係機関とのネットワーク構築

③ チャレンジルーム

- ア 支援対象 武蔵野市在住の不登校児童・生徒（原則、小学校4年生から中学生）
- イ 活動内容 居場所の提供、相談支援、学習支援、集団活動、進路相談

④ むさしのクレスコーレ（NP0 法人文化学習協同ネットワークに事業運営委託）

- ア 支援対象 武蔵野市在住の不登校生徒
- イ 活動内容 居場所の提供、相談支援、体験学習支援、訪問支援、同行支援、進路相談

⑤ 家庭と子どもの支援員（常駐型）

- ア 支援対象 登校できるが教室に入ることのできない武蔵野市立小中学校の児童・生徒
- イ 活動内容 別室支援、学校活動支援、登校支援

⑥ 家庭と子どもの支援員（有償ボランティア）

- ア 支援対象 不登校傾向や発達障害等で支援が必要な武蔵野市立小中学校の児童・生徒
- イ 活動内容 教室等または別室等での見守り、登校支援

⑦ 帰国・外国人教育相談室

- ア 支援対象 武蔵野市在住の帰国、外国籍及び国際結婚家庭の児童・生徒および保護者（日本語指導及び言語支援は、武蔵野市立小中学校在籍の児童・生徒が対象）
- イ 活動内容 相談支援、日本語指導、言語支援、学習支援（すてっぷルーム）

3. 教育活動

3-1 令和7年度 行事日程一覧

	小学校 移動教室	中学校 修学旅行	運動会・体育大会	学芸会・文化祭等	合唱祭 (合唱コンクール等)
目的	・日光の歴史、地形、交通、名所、植物などについて知る。 ・集団生活を通して、友情を深める。 ・自然に親しみ、心身を鍛え、生活を豊かにする。	・日本の古都、京都、奈良を見学することにより、日本の歴史や文化について理解を深める。 ・集団生活を通じて、自主性・協調性をはぐくむとともに集団行動のきまりや公衆道徳を身に付ける。	各学校による	各学校による	各学校による
第一小学校	6/26～6/28		5/31	学芸会 11/20～11/22	
第二小学校	6/5～6/7		5/24	学芸会 11/21～11/22	
第三小学校	6/12～6/14		5/24	展覧会 11/14～11/15	
第四小学校	6/10～6/12		10/25	音楽会 11/21～11/22	
第五小学校	6/3～6/5		11/1	展覧会 11/15～11/16	
大野田小学校	6/24～6/26		10/25	アートフェスタ 11/22～11/26	
境南小学校	6/18～6/20		10/25	境南フェスティバル 2/13～2/14	
本宿小学校	6/17～6/19		5/31	はとの子発表会 はとの子作品展 10/31～11/1	
千川小学校	6/18～6/20		5/31	学芸会 11/14～11/15	
井之頭小学校	6/10～6/12		10/18	作品展 2/13～2/14	
関前南小学校	6/19～6/21		5/31	展覧会 2/6～2/7	
桜野小学校	6/2～6/4		11/13	展覧会 2/19～2/21	
第一中学校		5/20～5/22	6/7	一中フェスタ 3/7	10/25
第二中学校		5/20～5/22	6/7		10/23
第三中学校		5/16～5/18	6/7	文化祭 10/17～10/18	3/6
第四中学校		5/25～5/27	5/17	四中祭 10/18	3/10
第五中学校		5/30～6/1	5/24	文化発表会 10/21	10/21
第六中学校		5/13～5/15	5/31	学習発表会 3/7	11/8

道徳授業 地区公開講座	オーケストラ 鑑賞教室	演劇鑑賞教室	連合音楽会	書初展	美術展	南砺市 利賀村訪問	その他	
学校、家庭及び地域社会が一体となって子どもたちの豊かな心を育むとともに、道徳教育の充実を図る。	オーケストラの演奏を聴き、それぞれの楽器の演奏法や指揮者の役割などを学習するとともに、曲の美しさを味わう。	実際の演劇を鑑賞することにより、人物の動作やセリフを学習するとともに、演劇の楽しさを味わう。	・日常の学習の成果を発表し、互いの演奏を聞きあう。 ・音楽の楽しさ、美しさを味わい、音楽を愛好する心情を育てる。	互いの作品の成果を発表し合うことで、作品を正しく鑑賞する能力や態度を養い、子どもたちの意欲を高める。		利賀村の児童や人々との交流を深めるとともに自然のすばらしさを知る。		目的
10/17,20,21	10/10	10/16,17	12/ 5	1/24 ～ 1/26	1/30 ～ 2/ 3	7/21 ～ 7/24		第一小学校
2/20							研究発表会 2/10	第二小学校
1/17								第三小学校
9/8,11,12								第四小学校
11/28,12/2,4								第五小学校
1/19,20								大野田小学校
11/15								境南小学校
1/17								本宿小学校
12/1,2,8								千川小学校
5/24							周年記念式典 11/15	井之頭小学校
11/15								関前南小学校
6/21							研究発表会 11/13	桜野小学校
7/ 5	11/28	10/ 2	1/30					第一中学校
11/22								第二中学校
8/30								第三中学校
11/29								第四中学校
9/20								第五中学校
7/ 5								第六中学校

3 - 2 セカンドスクール

市立小学校5年生、市立中学校1年生全員を対象に、セカンドスクールを実施しています。セカンドスクールとは、普段の学校生活（ファーストスクール）ではできないような体験学習を、授業の一部として自然豊かな農山漁村に長期滞在して行うものです。平成4年度からの試行を経て、平成7年度から全小学校が、平成8年度からは全中学校が実施しています。また、小学校4年生を対象にした「プレセカンドスクール」も平成17年度から本格実施となり、セカンドスクールにつながる体験活動に大きな成果をあげています。市内小中学校全校による本格実施20周年を迎えた平成27年度には、これまでの取組が評価され「2015年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）」を受賞しました。急激に変化する社会環境や新学習指導要領への対応等から、「武蔵野市長期宿泊体験活動検討委員会」にて全7回の協議を重ね、令和3年3月に報告書としてまとめました。

実施期間は、小学校で5泊6日（プレセカンドスクールは2泊3日）、中学校で4泊5日です。各学校とも特色ある教育活動として、実施場所や活動内容など、創意工夫を図り、毎年充実させています。

①目的

- ・自然との触れ合いを通して、子どもたちの豊かな情操や感性をはぐくむとともに、子どもたちの知的好奇心や探究心を喚起し、課題解決への意欲や態度を培う。
- ・長期にわたる宿泊体験を通し、生活自立に必要な知識や技能を身に付けるとともに、子どもたちの豊かな人間関係を育てる。
- ・子ども同士の協働により、自主性や協調性を育てるとともに、実施地の方々との交流を通じて、進んで他者と関わる力を培う。

②これまでの経緯

平成 4年度	長野県八坂村で、夏季山村生活体験学習（6泊7日）を小学校6年生、中学校1年生の30名で実施
平成 5年度	岩手県遠野市で、夏休みに山村生活体験教室（12泊13日）を小学校4年生から中学校2年生100名で実施
平成 6年度	岩手県遠野市において、小学校5年生、中学校1年生が12泊13日で実施
平成 7年度	小学校全13校が学期中に実施（岩手県遠野市、長野県高遠町、富山県利賀村、新潟県小国町、山梨県中富町、山梨県高根町）。長野県豊科町において、中学校1年生70名（中学校6校の代表）が夏季休業中に6泊7日で実施
平成 8年度	全小・中学校が学期期間中に実施
平成15年度	「プレセカンドスクール」を小学校4校にて試行実施（翌年度10校試行実施）
平成17年度	全小学校が「プレセカンドスクール」を実施
平成27年度	本格実施20周年を迎える。「2015年度グッドデザイン賞」を受賞
令和 2年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全校中止 「武蔵野市長期宿泊体験活動検討委員会報告書」作成
令和 4年度	小学校セカンドスクールを5泊6日で実施（第二小学校を除く）
令和 7年度	本格実施30周年を迎える。第19回むさしの教育フォーラム「自然体験は、学びの宝物～30年を迎えたセカンドスクールがつなぐ未来へのきずな～」を開催

③ 主な体験活動

- ・自然体験（周辺自然観察、登山等）
- ・社会体験（田植え、稲刈りなどの農業体験や林業体験等）
- ・生活・文化体験（笹団子、ちまき等の郷土食作り、民宿・農家生活、紙すき等の伝統工芸体験等）
- ・その他（学校交流、ボランティア活動）

令和7年度セカンドスクール・プレセカンドスクール日程表

種別	学校名	実施日		実施場所	現地宿舎
小学校セカンドスクール	第一小学校	9月22日(月) ～ 9月27日(土)	5泊6日	新潟県魚沼市	民宿
	第二小学校	9月21日(日) ～ 9月27日(土)	6泊7日	富山県南砺市利賀村	民宿
	第三小学校	9月25日(木) ～ 9月30日(火)	5泊6日	新潟県南魚沼市	民宿
	第四小学校	5月28日(水) ～ 6月2日(月)	5泊6日	長野県飯山市	民宿
	第五小学校	9月11日(木) ～ 9月16日(火)	5泊6日	新潟県南魚沼市	民宿
	大野田小学校	9月17日(水) ～ 9月22日(月)	5泊6日	長野県飯山市	民宿
	境南小学校	9月17日(水) ～ 9月22日(月)	5泊6日	新潟県南魚沼市	民宿
	本宿小学校	9月18日(木) ～ 9月24日(水)	6泊7日	新潟県南魚沼市	民宿
	千川小学校	9月4日(木) ～ 9月10日(水)	6泊7日	新潟県南魚沼市	民宿
	井之頭小学校	9月19日(金) ～ 9月24日(水)	5泊6日	長野県飯山市	民宿
	関前南小学校	9月24日(水) ～ 9月29日(月)	5泊6日	長野県飯山市	民宿
	桜野小学校	9月12日(金) ～ 9月17日(水)	5泊6日	長野県飯山市	民宿
中学校セカンドスクール	第一中学校	9月16日(火) ～ 9月20日(土)	4泊5日	長野県北安曇郡白馬村	民宿2泊、ホテル2泊
	第二中学校	9月23日(火) ～ 9月27日(土)	4泊5日	栃木県那須郡那須町	民宿2泊、ホテル2泊
	第三中学校	9月22日(月) ～ 9月26日(金)	4泊5日	長野県北安曇郡白馬村	民宿2泊、ホテル2泊
	第四中学校	9月22日(月) ～ 9月26日(金)	4泊5日	群馬県みなかみ町	セミナーハウス1泊、 民宿2泊、ホテル1泊
	第五中学校	9月8日(月) ～ 9月12日(金)	4泊5日	長野県北安曇郡白馬村	民宿3泊、ホテル1泊
	第六中学校	9月5日(金) ～ 9月9日(火)	4泊5日	長野県安曇野市	民宿1泊 公営宿泊施設3泊
小学校プレセカンドスクール	第一小学校	10月27日(月) ～ 10月29日(水)	2泊3日	山梨県南都留郡山中湖村	ホテル
	第二小学校	9月10日(水) ～ 9月12日(金)	2泊3日	東京都西多摩郡奥多摩町	民宿
	第三小学校	6月4日(水) ～ 6月6日(金)	2泊3日	新潟県南魚沼市	民宿
	第四小学校	6月25日(水) ～ 6月27日(金)	2泊3日	東京都西多摩郡奥多摩町	民宿
	第五小学校	9月24日(水) ～ 9月26日(金)	2泊3日	山梨県南都留郡山中湖村	ホテル
	大野田小学校	6月11日(水) ～ 6月13日(金)	2泊3日	山梨県南都留郡山中湖村	ホテル
	境南小学校	9月10日(水) ～ 9月12日(金)	2泊3日	山梨県南都留郡山中湖村	ホテル
	本宿小学校	10月1日(水) ～ 10月3日(金)	2泊3日	山梨県南都留郡富士河口湖町	ホテル
	千川小学校	10月6日(月) ～ 10月8日(水)	2泊3日	山梨県南都留郡山中湖村	ホテル
	井之頭小学校	10月1日(水) ～ 10月3日(金)	2泊3日	新潟県南魚沼市	民宿
	関前南小学校	10月1日(水) ～ 10月3日(金)	2泊3日	山梨県南都留郡山中湖村	ホテル
	桜野小学校	9月3日(水) ～ 9月5日(金)	2泊3日	山梨県南都留郡山中湖村	ホテル

4. 高等学校等修学支援事業

4 - 1 高等学校等入学準備金

教育を受ける機会の充実を図ることを目的とし、高等学校等の入学準備に必要な費用（学用品の購入など）について経済的援助を入学前に行う制度です。就学援助の認定要件を満たしている方が対象です（平成 28 年度より）。

令和 7 年度 高等学校等入学準備金支給状況

支給人数：85 人 支給額：60,000 円／1 人 支給総額：5,100,000 円

4 - 2 高等学校等修学給付金

高校生のいる世帯に対する教育費（授業料以外）の負担軽減を目的とした給付金制度です。東京都奨学給付金制度の対象である生活保護受給世帯・市民税都民税所得割額非課税世帯を除いた一定所得以下の世帯が対象です（平成 29 年度より）。

令和 7 年度 高等学校等修学給付金支給状況

支給人数：231 人 支給額：50,000 円／1 人 支給総額：11,550,000 円

5. 就学援助費・特別支援教育就学奨励費

5 - 1 就学援助費

教育基本法、学校教育法等に基づき、要保護児童・生徒並びに、経済的な理由により就学することが困難と市教育委員会で認定した準要保護児童・生徒の保護者に対し、学校教育活動に必要な費用（学用品費、校外活動費等）の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図るものです。

令和 7 年度 就学援助費支給状況（給食費合算）

＜小学校＞ 認定者数：570 人 支給総額：47,358,120 円

＜中学校＞ 認定者数：331 人 支給総額：34,177,121 円

※認定者数には、次年度入学児童生徒への新入学学用品費の入学前支給を実施した人数を含む。

5 - 2 特別支援教育就学奨励費

教育基本法、学校教育法、特別支援学校への就学奨励に関する法律等に基づき、特別支援学級に通う児童・生徒の保護者に対し、教育費の一部（通学費、学用品費等）を補助することにより保護者の経済的負担を軽減するものです。

令和 7 年度 特別支援教育就学奨励費支給状況（給食費合算）

＜小学校＞ 支給人数：27 人 支給総額：820,272 円

＜中学校＞ 支給人数：10 人 支給総額：587,223 円

6. 学校保健・体育

6 - 1 学校保健

① 定期健康診断

児童・生徒及び教職員の健康の増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することを目的として、毎年定期的に行っています。

② 就学時健康診断

就学予定者の心身の状況を的確に把握し、就学に当たって、保健上必要な勧告、助言を行うとともに、適正な就学を図ることを目的に、毎年10月から11月の間に行っています。

③ 委員会等一覧

名 称	構 成	内 容
就学時健康診断 対策委員会	・市立学校長、養護教諭 ・教育支援課職員	就学時健康診断を円滑に実施するため、 実施内容・方法等について検討を行う。
武蔵野市学校 保健委員会	<各小中学校保健委員会> ・各小中学校の校長、副校長、 保健主任、養護教諭 ・各小中学校の学校医、学校歯科 医、学校薬剤師 ・各小中学校の児童生徒の保護者 の代表者 <幹事会> ・校長会・副校長会の各代表者 ・東京都多摩府中保健所の代表者 ・健康福祉部健康課長 ・教育部統括指導主事 ・教育部教育支援課長 ・教育部教育支援課学務係学校 保健給食担当係長	・各学校の学校保健員会及び委員を 代表する幹事会で組織する。 ・各学校保健委員会は、市教育委員 会の基本方針に基づき、各学校の実 情に応じた活動方針を定め、その方 針に沿って学校保健に関する活動を 行う。 ・幹事会は、各学校の児童及び生徒 の健康づくりの推進並びに学校保健 活動の充実及び発展を図るために検 討をする。

6 - 2 学校体育

① 市内中学校総合体育大会

市内公私立中学校の生徒が、各種競技の正しい知識と技術を修得し、体育に対する興味と関心を深め健全な心身を鍛えるとともに、望ましい社会性を身に付けるために開催しています。この体育大会を円滑に実施するため、校長、副校長、教員、市教委の委員によって、市内中学校総合体育大会運営委員会を設置し、競技種目、実施日程、大会運営等について協議を行っています。競技種目は、バスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球、剣道、サッカー、野球、ソフトテニス、硬式テニス、陸上競技です。